

Azalea

号外

PSCS労使労働対策委員会シリーズ①

発行所 パナソニック デバイス労働組合 長岡京支部

発行人 南俊幸 編集人 PSCS関連労組連絡協議会

長岡京支部HP <http://www.pidungk.com/> (最新組合情報をアップしてます!)

職場報告

パナソニックセミコンダクターソリューションズ(株) (以下PSCS) 労働条件統一に向け、6月4日(木)に労使労働対策委員会を開催し、労使論議をスタートさせました。論議内容と、今後の労使論議に向けた、現時点での考え方について報告します。職場での理解をお願いします。

PSCS(株)労働条件統一に向けた「基本的な人事処遇制度に関する項目」の方向性について

これまでの経緯

2015年4月より、PSCS労使労働対策委員会での答申内容を反映し、「日々の勤務や業務に関する項目」についてPSCS(株)で統一し、現在運営されています。

今回は、「基本的な人事処遇制度に関する項目」について、PSCS労使労働対策委員会での論議内容と今後の方向性についてお知らせします。

労使委員会での論議内容

【賃金関係】

会社	2015年4月からパナソニック全社で導入された、新たな資格・賃金制度を基本に、PSCS(株)として統一を検討したい。
組合	組合としても、パナソニックの制度に統一することにしたいが、新たな資格・賃金制度についての理解を深める会社からの働きかけをお願いしたい。

【一時金(賞与)】

組合	一時金については、現在AIS社の事業体制再編や、事業部の業績評価指標の変更などに対し、AIS社労使労働対策委員会で現在論議されており、この委員会での答申内容を踏まえて検討したい。
会社	会社としても、全社、AIS社の論議内容を踏まえ、改めて時期も含めて検討したい。

【勤務手当関係】

組合	交替手当、時差勤務手当などは、これまで複線化項目として、各ドメインで、業種、時代背景などを検討し制度化している。 PSCS(株)として統一するには、検証も含め、相当時間がかかると考えており、今回のタイミングでは統一せず、それぞれの制度で運営したい。
会社	PSCS(株)としての手当水準について、様々な視点から再検討する必要があると考えている。 全社、AIS社の検討の方向性を見据えた上で、改めて論議時期を定めたい。

【その他(カフェテリアプラン)】

組合	カフェテリアプランは、来年度より一部使用に制限がかかり、福祉としての意味合いが強くなる。社内福祉の充実と、これまでの、改革に対する組合員の頑張りに報いる為にも、PSCS(株)としてパナソニック基準に統一して頂きたい。
会社	PSCS(株)の経営状況から、高位平準となり、原資が増える事になるパナソニック基準に統一する事は、現時点では考えられない。今後の会社経営状況を踏まえ、来年度支給時期を念頭に継続論議としたい。

●検討の方向性

今回は、処遇制度の基本部分である資格・賃金の統一に特化し夏季休暇前の答申を目指す。一時金、勤務手当、その他(カフェテリアプラン)は継続課題とし、基本は次回の制度適応時期を目指し検討する。

※その他の項目に関しては現状労働協約内容を適用。

【今後のスケジュール】

7月中旬

答申批准(ピラ発行)